

令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

事務事業名	特用林産基盤整備事業補助金		
担当所属	農林水産課	連絡先	092-332-2088

【事務事業基本情報】

区分	⑥国県制度事業補助		
該当規程等	糸島市林業振興事業補助金交付規程		
基本目標	基本目標7__地域資源を生かした産業創出のまちづくり		
政策	政策1__農林水産業の振興		
施策	施策④__林業生産基盤や生産条件を整備し、担い手の育成と林業の成長産業化を図る		
補助期間	令和2年度	まで	

【事業概要・指標】

事業概要	成果指標
<p>【目的】 特用林産物の生産基盤の整備を推進することにより、農林家の経営の安定と合理化を図るとともに、この特用林産物を地場の産業として定着させ、豊かな農山村づくりのために有効に活用し、地域全体の健全な発展に資することを目的とする。</p> <p>【対象事業】 特用林産物の発生環境整備等の事業（福岡県特用林産基盤整備事業補助金）</p> <p>【対象者】 林業者等の組織する団体等</p>	<p>① 生産環境整備として、林内作業車の購入</p> <p>② 生産環境整備として、椎茸乾燥機の購入</p>

【改革案】

今後の実施方向性	現状維持
特用林産基盤整備事業により生産基盤の整備に補助を行うことにより特用林産物の地場の産業として定着の推進を図る。補助率3/10（全額県費）であるが、森林環境譲与税等を活用するなどして、補助率の増加を行うことが望ましい。	

【指標の推移】

	単位	H31年度実績	目標値
成果指標	① 台/年	1	1
	② 台/年	1	1

【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	133,000	64,000

【環境変化等】

開始時の周辺環境・課題	特用林産基盤整備事業により生産基盤の整備に補助を行うことにより特用林産物の地場の産業として定着の推進を図る。
現状の周辺環境・課題	令和元年度に椎茸乾燥機及び琳内作業車を購入した。
今後の予想される周辺環境・課題	特用林産（原木椎茸）生産の振興が図られるため、必要である。
市民及び議会等の意向・ニーズの変化等	生産基盤整備による所得の向上、経営の安定化につなげるためにも、必要であり、生産者のニーズは高い。